



3月21日「国際森林デー」・5月22日「国際生物多様性の日」



国連生物多様性の10年

『「グリーンウェイブ 2014」キックオフ・フォーラム』

～全国とつながる、世界とつながる、2020年に向けて拡がり、深まる「グリーンウェイブ」～
参加者募集要項

【日程】平成26年2月28日(金) 13:30～18:00 [受付:13:00～]

【場所】「港区立エコプラザ」1階 多目的室(東京都港区浜松町1-13-1)

生物多様性条約事務局が、5月22日「国際生物多様性の日」を中心に生物多様性保全のための行動を呼びかける、世界共通のキャンペーンである「グリーンウェイブ」。我が国では、環境省・農林水産省・国土交通省により、3月1日～6月15日の期間で呼びかけられており、年々活動の拡がりをみせています。

また、2014年10月には、生物多様性の保全と持続可能な利用に関する世界目標である「愛知目標」の中間評価が行われる「生物多様性条約第12回締約国会議(COP12)」が韓国で開催され、また11月には「ESDに関するユネスコ世界会議」が愛知県・岡山県で開催される中で、「国連生物多様性の10年」の提唱国の我が国も、「グリーンウェイブ」の実施における世界でのリーダーシップの発揮が期待されています。

そこで、今年のキックオフ・フォーラムでは、行政・大学・企業・NPO等による「グリーンウェイブ」の特色ある取組事例の紹介から、COP12に向けた新たな最前線の情勢、さらには新たに制作することとなったポスターや参加証、教材等も紹介致します。

皆さまのご参加を、お待ちしております。

【主催】「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会、

(公社)国土緑化推進機構、美しい森林づくり全国推進会議

【共催】港区、経団連自然保護協議会

【後援】環境省、農林水産省、国土交通省、東京都、国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)、生物多様性自治体ネットワーク、国際自然保護連合日本委員会(IUCN-J)(一部申請中)

【会場】「港区立エコプラザ」1階 多目的室(東京都港区浜松町1-3-1)

【交通】JR各線「浜松町」駅より徒歩約4分、都営地下鉄「大門」駅より徒歩約3分

【参加対象】生物多様性保全、森づくり、緑化、環境教育等にご関心のある方 150名

【参加費】無料

【Information】『グリーンウェイブ』とは？

- 生物多様性条約事務局が、2008年から世界に呼びかけている、生物多様性に対する意識を向上するためのキャンペーン。
- 国連が定めた「国際生物多様性の日」(5月22日)の現地時間午前10時に、世界中で青少年等によって植樹等の生物多様性への理解を深めるためのアクションを呼びかけています。
- このアクションが、地球上を東から西へ波のように「緑の波」が広がっていく様子から、「グリーンウェイブ」と呼んでいます。
- わが国では、日本の気候風土を鑑みて、期間は3月1日より6月15日まで、活動例としては植樹のほか、森林や樹木等の保全・手入れ、森林や樹木等とのふれあう活動等を含めて、呼びかけています。

(詳しくは、公式サイト <http://www.greenwave.go.jp/> をご覧ください)



国連生物多様性の10年『グリーンウェイブ2014』キックオフ・フォーラム』

【内容・スケジュール】（一部予定）

《第1部》「グリーンウェイブ2014」等説明会

○ 概要報告

報告① 『「グリーンウェイブ2014」及び生物多様性をめぐる最近の話題』

環境省 自然環境局 生物多様性施策推進室

報告② 『国連「国際森林デー」及び「みどりの月間」について』（仮題）

林野庁 森林整備部 森林利用課 山村振興・緑化推進室

報告③ 『「グリーンウェイブ2014」における東北復興・海岸防災林再生活動』

公益社団法人国土緑化推進機構

報告④ 『港区による生物多様性地域戦略策定に向けた取組』（仮題）

港区 環境リサイクル支援部 環境課 緑化推進担当係

《第2部》地域で広げる、活動を深める「グリーンウェイブ」サポートコンテンツの紹介

○ 話題提供

紹介① 『活動を呼びかける、見える化する ～ポスター、WEB、参加証等の広報資材の紹介』

『子どもたちの気づき・学びを深める ～「子ども向け教材」の紹介』

『活動を膨らませる ～指導者派遣から、幼稚園・保育園向けプログラムの紹介』

『木を植える ～苗木の提供』

『グッドプラクティスを讃える ～生物多様性アクション大賞での表彰』

「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会

紹介② 『企業・団体等が、都市でも気軽にできるアクション例の紹介』（仮題）

「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会（調整中）

《第3部》「グリーンウェイブ」先進事例紹介・パネルディスカッション

○ 地域・全国に活動の環を広げる先進事例紹介

事例① 石川県（県内施設・団体と連携した「いしかわグリーンウェイブ」の実施）

事例② 鳥取県（環境・森林・公園部署が連携したキャンペーン展開&学校への苗木提供）

事例③ 宮城教育大学（ユネスコスクール等によるグリーンウェイブの広がり）

事例④ ブリジストン（全国の「企業の森」での活動実施。エコファースト推進協議会連携）

事例⑤ オイスカ（世界とつながる、「グリーンウェイブ朝倉水源の森」の取組）

○ パネルディスカッション

《同時開催》「情報交換会」（18:15～19:00）

* 発表者や参加者同士で名刺交換やネットワークづくりを行う情報交換会を実施します。（無料）

【申込方法】 下記サイトの「申込フォーマット」よりお申込み下さい。

「生物多様性と子どもの森」キャンペーンサイト <http://www.greenwave-net.com/>

（上記サイトを閲覧できない場合は、①名前、②ふりがな、③ご所属（会社名・団体名等）、④TEL、

⑤E-mail、⑥参加申込区分（情報交換会参加希望有無）を下記問合せ先までお送り下さい。）

【締切】 平成26年2月20日（木） ※但し、定員になり次第、申込を締め切ります

【問合せ先】 「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会 事務局

[E-mail] greenwavenet.com@gmail.com [フォーム] <http://www.greenwave-net.com/contact/>

※ 本事業は、独立行政法人環境再生保全機構「地球環境基金」の助成を受けて実施します。